



平成27年10月30日

各位

上場会社名 ソマール株式会社  
 代表者 代表取締役社長 曾谷 太  
 (コード番号 8152)  
 問合せ先責任者 IRC部長 田原 房枝  
 (TEL 03-3542-2160)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,100	370	390	560	28.82
今回修正予想(B)	12,617	519	495	837	43.09
増減額(B-A)	517	149	105	277	
増減率(%)	4.3	40.3	27.0	49.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	11,806	△506	△625	△535	△27.53

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	580	580	730	37.56
今回修正予想(B)	23,800	830	760	1,040	53.52
増減額(B-A)	△200	250	180	310	
増減率(%)	△0.8	43.1	31.0	42.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	23,892	△287	△350	△2,759	△141.99

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	290	480	24.70
今回修正予想(B)	11,934	767	742	38.20
増減額(B-A)	434	477	262	
増減率(%)	3.8	164.6	54.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	11,228	113	△567	△29.22

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,700	380	570	29.33
今回修正予想(B)	22,500	990	930	47.86
増減額(B-A)	△200	610	360	
増減率(%)	△0.9	160.5	63.2	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	22,721	462	△2,804	△144.29

#### 修正の理由

当第2四半期(累計)の連結及び個別の業績につきましては、とりわけ第2四半期(7月～9月)において、スマートフォンなどの携帯機器向けに特長あるコーティング製品や電子材料の販売が予想以上に好調に推移し、売上が大きく増加しました。更に、家電用電子製品向けに新たに開発したコーティング製品も引き続き堅調に推移しました。その結果、高機能材料事業の売上高及び営業利益が予想を大きく上回る見込みであります。

また、平成27年7月31日に公表しました資料の通り、連結子会社ソマテック株式会社の清算手続の一環として当該子会社の固定資産を譲渡したことに伴い、当第2四半期連結決算において特別利益381百万円を計上するとともに、当第2四半期の個別決算においては、前年度までに特別損失として計上した関係会社貸倒引当金の繰入につきその一部を戻入することとしたことで、その戻入益358百万円を当第2四半期個別決算で営業外収益として計上いたします。なお、ソマテック株式会社については、上記の固定資産譲渡が完了したことから、会社清算に向けた法的手続の進展の目途が立ち、本年度中の特別清算終了を予定しております。

こうした状況を踏まえ、当第2四半期(累計)の個別の経常利益及び連結・個別の純利益が前回予想を大きく上回る見込みであります。

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、わが国を取り巻く経済環境が一段と不透明さを増している状況下で、当社グループの業績見通しも極めて難しい状況にありますが、当第2四半期(累計)の業績予想の修正を踏まえて、通期の業績予想につきましても上記の通り修正を行いました。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上